

大阪府岬町で災害時に支援物資を海上輸送するための訓練を

9月16日午前中に行います

～「命のみなとネットワーク」の形成に向けて～

近年、これまでに経験したことのない豪雨による洪水や土砂災害等の気象災害が多く発生しています。こうした状況を踏まえ、国土交通省では、災害時の陸路分断等を想定して、“みなと”の機能を最大限活用して海上輸送による救助・救援や物資輸送等の災害対応支援を行うため、各地域で、船舶を活用した防災訓練の実施など「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組を進めています。

今般、国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所及び岬町の主催により、深日洲本ライナー※の「INFINITY」及び大阪港湾・空港整備事務所の港湾業務艇「洲浪」を活用し、深日港（岬町）において、災害時に支援物資を海上輸送するための訓練を実施します。これにより、地域の防災意識や災害対処能力のさらなる向上を図ります。

※大阪府泉南郡岬町と兵庫県洲本市の間で、土・日・祝の期間限定（今年度は11月5日まで）で運航されている航路。

<取扱い> _____

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ

<問合せ先>

近畿地方整備局 大阪港湾・空港整備事務所

副 所 長（技術） 松本 伸春（まつもと のぶはる）

専 門 官 浅香 智昭（あさか ともあき）

電話番号 06-6574-8561 F A X 06-6577-2265

岬町 まちづくり戦略室

危機管理監 寺田 晃久（てらだ あきひさ）

電話番号 072-492-2759 F A X 072-492-5911

【訓練概要】

- 日時 : 令和5年9月16日(土) 9:50~11:00
※悪天候の場合は中止(前日までに判断)
- 場所 : 深日港 深日洲本ライナー棧橋前防災本部(取材対応箇所)
- 主催 : 国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所、岬町
- 参加機関 : 国土交通省近畿地方整備局大阪港湾・空港整備事務所、岬町、
大阪港湾局、洲本市、埋立浚渫協会
※全体で約30名程度を予定
- 内容(時間は進行の都合で前後します) :
- 09:15 「INFINITY」洲本港を出港
 - 09:30 「洲浪」近畿圏臨海防災センターを出港
深日港訓練会場にて、プレス受付開始
 - 09:50 開会式
 - 10:10 「INFINITY」着岸、乗船者下船後に緊急物資を荷下ろし
(10:30 洲本港へ出港)
 - 10:40 「洲浪」着岸、緊急物資を荷下ろし
 - 11:00 支援物資を集積場所へ運搬完了
閉会式、取材対応
- 取材について : 取材を希望される者は、別紙申込み様式に記載の上、電子メール又はFAXにて申込みください。

(参考資料)

- ・命のみなとネットワーク

https://www.mlit.go.jp/report/press/port07_hh_000182.html

全体位置図



深日港 深日洲本ライナー棧橋前防災本部 位置図



出典：国土地理院ウェブサイト

取材申込書

提出先アドレス : pa.kkr-osk-001@gxb.mlit.go.jp
FAX : 06-6577-2265

御 社 名	
取材者氏名 (役 職 名)	
連 絡 先	※前日、当日連絡が可能な連絡先(携帯電話等)を記載願います。

※当日は各社の腕章等を各自持参いただき、常に着用していただきますようお願い致します。

進行上の都合により、内容、時間に変更になる可能性がありますので、ご了承下さい。

取材は所定の場所をお願い致します。場所については、当日ご案内致します。